



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸ビル7F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第348号

2016年12月

神戸ポートクラブ会長(CP)大野智恵『「ワイズの輪と和を広げよう！」 “Expand circle and harmony of Y's!”』

国際会長(IP) JOAN WILSON(カナダ) “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア・太平洋地域会長(AP)Tung Ming Hsiao(台湾) “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事(RD) 岩本 悟(熊本にし)「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!”
六甲部部長(DG)長井慎吾(西宮)「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ活性化を図ろう」

12月強調月間 EMC-E・YES

Eは(エクステンション)新クラブを設立する事。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金は集められたエリアの中で使われます。

山藤 哉 西日本区 EMC 事業主任(京都グローバルクラブ)

<12月第1例会>

今年もクリスマスを迎えられることに感謝いたします。例年同様のプログラムが行えるということが、実は、平和の証であります。祝会、懇親会、DBC 交流会楽しみましょう。

記

日時：2016年12月9日(金) 18:30~21:30

場所：特養オリンピア、グリーンヒルホテル神戸

○クリスマス祝会 18:45~19:45 (18:30 集合)

混声合唱団くさぶえの皆さんと

○DBC ナイト 20:00~21:30 グリーンヒルホテル神戸

- ・開会点鐘：大野智恵会長
- ・今月の聖句・祈祷：丹羽和子ワイズ
- ・乾杯と会食、音楽の贈り物(みんなで祝おう Xマス)
- ・閉会点鐘：大野智恵会長

<12月のお誕生者>

3日：山田 貴子メット 6日：西澤 希恵メット
19日：高見 宏 ワイズ 24日：山田 滋己ワイズ
31日：井上 友恵メット

<11月出席状況> 出席率：95.5%

(出席総数)21/22 (在籍会員数)

出席数：ワイズ21 (内メーキャップ6)

メネット0、ゲスト3、ビジター0 計24名

<2016年度ファンド・累計>

	11月	累計
ニコニコ	8,000円	14,150円
物品販売	7,390円	21,150円

<ベルマーク集計 累計>

11月 2,552.3点 累計11,030.9点

<12月第1例会>

12月9日(金)18:30~特別養護老人ホームオリンピア
20:00~グリーンヒルホテル神戸

<DBC 交流会>

12月10日(土) 10:00~神戸港クルージング

<国際協力街頭募金>

12月11日(日) 14:00~元町大丸前

<神戸市民クリスマス>

12月16日(金)17:00~ カトリック神戸中央教会

<12月第2例会>

12月22日(木)19:00~ 神戸市勤労会館

正会員 の欠席、及びメット・ゲスト他出席は前々日迄に井上真二総主事宛連絡下さい。

<2016年12月の聖句>

<主の天使が夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」> (マタイによる福音書 1:20-21)

クリスマス おめでとうございます。アドベント(待降節)に入り、私の牧会する教会の玄関にも、クリスマスツリーの電飾が毎夜輝いている。その光とは裏腹に、世界は環境問題に直面し、なお貧困・争い、その背後にある人間同士の不信感が渦巻いている。全ては、人間の「いのち」の問題という大きな課題へと収斂していく。戦後70年(正確には71年)が過ぎ、戦前と同じような危機的な状況を告げる足音が近づいている。再び戦争が出来る国になるのではないかと不安がよぎる。無関心であるならば、明るいイルミネーションと隣り合わせの不安と危機が覆い尽くしていくだろう。私たちの関心は、どこに、どの方向に、そしてどんな内実を携えて「光」を見つめていくのだろうか?

2016年もあと少しで終わろうとしている。

(Rev.Nishizawa)

2016-2017年度クラブ役員

【会長】大野智恵【副会長】井内朋博、水野雄二【書記】山田滋己、鈴木誠也、齋藤勲【会計】丹羽和子、小田浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ

大野 智恵

チャリティーラン、六甲部会、じゃがいもファン、そして「いっくん応援イベント」と、たくさんの大きな活動が終わり、力を合わせる大切さを改めて感じています。一人では成し遂げられないことも、協力することで成果を得てそれが周りへの支援につながっていく。素晴らしいことだと思います。

「ベルマークを集めて被災地の学校を支援しよう！」の活動をクラブでスタートさせて4ヶ月、少しずつ届けられるベルマークの数が増えてきています。「自分でも何か社会の役に立つことをしたいと思っていたので、協力できることが嬉しい」とたくさんのベルマークを集めてくださった方の声を聞き、こういうワイズへの協力者を増やすことが、活動を広げていくことにつながっていくと励まされました。1点、2点と集めていく小さな歩みですが、続けていくことで、点数が増えること以外に、たくさんの方の関わりが生まれます。継続は力なり…何事もそう簡単には進まないでしょう。しかし、諦めることなく取り組んでいくことで道は開ける、そう信じています。

<11月第1例会報告>

日時：2016年11月10日(木)19:00~21:00

場所：三宮ターミナルホテル 六甲の間

出席：ワイズ15名、ゲスト3名、合計18名

メンバー：安倍、井内、大野智、大野勉、小田、郡、齋藤、坂

本、鈴木、高見、西澤、東、水野、山崎、山田計15名

ドライバー：大野勉ワイズ

演題「神戸YMCAにおける音楽活動」

東日本大震災が発生した際、30年以上導いてきたハンドベルチームを通じて何か支援をしたいとは思っていたものの、震災後すぐは機会を逸していた状態だった。4年を経て機会に恵まれ仙台、福島、石巻での支援公演が実現した。

現地を訪問するには、ハンドベルリンガーが15人程いるためその日程調整、交通費、特にハンドベルを移送する手段には大変苦勞をした。演奏開始前には「東北の人は感情を表さない」などと現地で言われていたが、実際に演奏をしてみると1曲目から涙を流しながら心を開いて聴き入ってくれたことに感動を覚えた。

自身はキリスト者でありながら、お寺の本堂で演奏したことも、貴重な経験となった。自らも被災された中、支援活動を続けている現地ボランティアチームがベースとしていたお寺であった。宮城県民謡の「大漁唄い込み」に加えキリスト教「主の祈り」などとあわせて演奏をした際、皆

さん泣きながら聴いてくださった。皆さんが輝いた顔をして帰ってゆく姿を見て「本当にやってよかった」と思い、YMCAで音楽をやることの意義を確認できた貴重な体験だった。

お話を聞いて、音楽によってキリスト教と仏教という宗教を超えて、心を通じ合わせられること、ハンドベルと音楽を通じての震災支援を理解する良い機会になりました。

(高見記)

<チャリティーラン晴天の下、開催！>

11月3日に恒例のチャリティーランがしあわせの村で開催されました。晴天の下、900名を超えるランナー、230名のスタッフ・ボランティアなど総勢1,500名を超える人々が集まりました。ポートクラブは柿、チョコバナナ、タピオカジュースの販売を行い、24,000円の協賛を行うことができましたが、チョコバナナは早々に売り切れ、買い遅れた子どもたちは残念そうでした。多くの子どもたちやボランティアの皆さんと交わり、楽しく過ごした秋の一日でした。参加メンバーは、井上、大野智、大野勉、丹羽、郡、坂本、水野、民谷の各ワイズにWAPから4名、水野ファミリー、田代さん(大野ワイズ友人)の応援もあり、滞りなく販売することができました。感謝！



<11月第2例会記録>

日時：2016年11月24日(木)19:00~21:00

場所：神戸市勤労会館303室

出席者：井内、大野智、大野勉、小田、郡、鈴木、佐野、坂本、民谷、丹羽、細見、水野(進行)、山田(記録) 計13名

1) 11月活動報告

- ①神戸ポートクラブ交流委員会 11/2日(水)
於 権太 井内、大野智、大野勉、佐野、高見、山田
- ②チャリティーラン 11/3日(木) 於 しあわせの村、井上、大野智、大野勉、郡、坂本、民谷、丹羽、水野、水野 Family、田代(大野友人)、WAP4 名。売上：42,200 円、材料費：16,230 円、利益：25,790 円となった。神戸 YMCA へは ¥24,000 円を寄付することで承認された(詳細は決算報告による)。
- ③西日本区大会準備委員会 11/7(月) 於 神戸 YMCA、大野智、大野勉。当クラブは総務の役割となった。鈴木ワイズを長として輩出することで決定。山田ワイズも理事事務局から参画。その他のメンバーも積極的に協力する。
- ④いっくん応援イベント 11/12(土) 於 須磨教会、井内、大野智、大野勉、小田、郡、鈴木、高見、丹羽、水野、山崎、山田。会計報告は決算報告による。西日本区への CS 資金支援申請もしているので、最終報告は別途実施予定。
- ⑤じゃがいもファンド
510 箱という結果となった。当クラブからの各支援先がファンドとして販売する場合は、支援の一環として仕入れ値でお渡しする。クラブとしての支援先は、いのちの電話、真生塾、WAP とすることで承認された。

2) 12月～2月クラブ例会予定

- ①12月第1例会 12/9(金) 担当 民谷、交流委員
特養オリンピアへは例年通り 30,000 円を寄付する。
- ②東京むかでクラブとの DBC 交流
12/10(土) 9:30～15:00 頃。燃料費、12/9(金)の2次会も含めてクラブ交流費から補助することで承認された。
- ③12月第2例会 12/22(木) 神戸市勤労会館 408 室
- ④1月第1例会 1/12(木) 三宮ターミナルホテル 六甲の間。橋本有加さん、岡田英之さんの入会式、卓話者は山田推薦者が体調により難しいということで、しばらく時間をとってからお願いすることにし、「小山哲夫ワイズ(阿蘇クラブ)」にお願いすることになった。阿蘇クラブ立上げについても含めて YMCA の歴史についてお話しして頂く。1時間(Q&A 含む)。担当 細見、佐野
- ⑤1月第2例会 1/26(木) 神戸市勤労会館 408 室
- ⑥2月第1例会 (TOF 例会) 2/9(木) 神戸市勤労会館
(24 人の部屋を予約する予定。)
切手整理 19:00～ メンバースピーチ(一人2分で全員、題自由)。食事はお寿司か弁当を郡ワイズに手配頂く。会費は 2,000 円とし、残りはファンドへ。
- ⑦2月第2例会 2/23(木) 神戸市勤労会館

3) その他今後の予定

- ①12/2(金)チャリティーラン評価会 於：神戸 YMCA
②12/5(月)西日本区大会準備委員会 於：神戸 YMCA
③12/9(金)～11(日) 次期理事研修で大野勉ワイズタイへ

- ④12/11(日)国際協力募金 14:00～16:00 於神戸大丸前
⑤12/16(金)市民クリスマス、カトリック神戸中央教会、17:00～キャロリング 18:00～ほっとタイム 19:30～
祈りと祝福の時(礼拝)、各クラブから 10,000 円を協賛。
⑥12/23(金)ハンドベルコンサート 神戸 YMCA ベルクワイアー 於 神戸芸術センター 1,800 円 ※チケット 20 枚預かり→完売 (感謝)
⑦12/25(日)真生塾クリスマス 17:00～。5,000 円を祝金。
⑧2017/2/4(土)、5(日) 東西日本区交流会、於 東山荘
※ 12/31 までに会長経由で登録
⑨他クラブよりのクリスマス例会案内：芦屋、神戸西、西宮

4) 今後の課題

- ①次期会長と主査(地域奉仕・環境)の選出。
会長・主査研修会 3/18(土)、19(日)。
12 月中に会長、主査決定。
- ②神戸ポート 30 周年行事(宝塚クラブとの合同予定)
当クラブの意向を代表の山崎ワイズ経由で回答する。
- ③神戸ポートのクラブ要綱、会則等の見直し
時間切れにつき、資料のみ配布、発信。次回審議。
- ④被災地復興支援チャリティコンサートの準備
2016/4/22(土)に実施する。竹中真さんにピアノ演奏をお願いした。長田高校音楽部、被災地支援報告、チラシは WAP に依頼。於 神戸聖愛教会。チケットは再確認、再審議の上、販売枚数とネームバリューも考慮して前回の ¥2,000/枚で進めることになった。(山田記)

<六甲部部会>

2016 年 11 月 12 日 (土) ラッセホール



本年度最後の部会でしたが、多くの西日本区役員の参加を含めて長井部長の想いのこもった部会になりました。特にクラブ活動シンポジウムでの部長からの発題は、詳細に亘る分析と展望から、過去 8 年間のクラブ会員数と年齢層から将来への問題点を語られました。①メンバーの高齢化②若手メンバー獲得必要性③私たち自身の変革、に至るものでした。ポートクラブの現状として、大野智恵会長のもとで地域奉仕活動に関わりながらそれらの関係者をクラブ例会やチャリティー活動に巻き込んで新入会員になって頂いているわがポートクラブは、正に部長の勧められる先駆けになっているように思われました。特に年齢構成もきれいに 30 代から 80 代に広がっていることが改めて認識されましたし、課題は就業中の会員が気持ちよく参加できる

日程や時間配分が工夫されていくことだと思いました。その当事者が役割を担うことによって問題は解決していくのではないかと考えさせられました。(鈴木記)

<いっくん応援イベント>11月19日(土) 於須磨教会



2年前のメネット事業で希少難病患者支援を行ってから、細々ではありますが、神戸ポートでは継続して活動してきました。その流れが、この度のイベントにつながり、11月19日、須磨教会は、私たち主催者に加えて、出演者、さらに貴重な時間を割いて集まってくださったたくさんの方々の優しい気持ちで包まれました。

山本育海さんは、ご自身が患者でありながら、その運命を受け入れて、「神さまからの宿題」を解くべく先頭に立って活動しておられます。多くの方々の協力を得て前向きに歩まれるその姿には感銘を受けました。

今回のイベントでは、神戸ポート支援先のWAPの皆さんのお働きが随所に見られました。神戸ポートの活動を通して山本育海さんとWAPのつながりができたことも嬉しいことでした。これからも、私たちのクラブが、社会の中で発信力を持ち、架け橋となるような存在でありたいと思いました。(大野智恵記)

<芦屋クラブ訪問>

演題は「フードバンクって何」でした。スピーカーは、同バンク関西代表理事浅葉めぐみ氏。

食に係わることに日頃より興味があり、結果大いに考えさせられ、又、少しでも改善する気持ちを持った。

同バンクに寄贈される食品量は、年180トン前後。特に最近では、災害備品として賞味期限前のものが流通や商社から提供され、地域の福祉団体や「こども食堂」に利用されているとのこと。尚、日本全体では、まだ食べられる食品(食品ロス)は、想像を絶する年間500~800万トンも捨てられています。片や、食べることに困っている状態も世界各地であり、食品ロスのことは、地球環境のテーマにもなります。メーカー、流通から我々消費者迄、その立場で考え、実行する必要が一層あり、毎日の生活の中で、賢い消費者になろうと思った。(小田記)

<その他報告・お知らせ>

- ・物品販売は、第1例会でのカードと六甲部部会でのカードと柿日和販売収益でした。いっくんイベントでもクリスマスカードを販売しましたが収益の2,200円は直接寄付させていただきました。
- ・じゃがいもは値段が高くなりましたが、みなさんの努力で510箱が販売出来ました。お疲れ様でした。
- ・神戸市民クリスマスは12月16日(金)カトリック神戸中央教会を中心に開催されます。17時からは大丸前と新神戸からキャロリングが街角から讃美歌を歌って歩きます。18時からホットタイムでお茶とお菓子のサービス、19時半からは宗派を超えた礼拝が行われます。クラブから支援金を贈っています。詳細案内参照。
- ・12月25日17時30分からは神戸真生塾で、子どもたちのクリスマス祝会です。元気な子どもたちの生誕劇や歌・踊りが行われます。クラブから献金します。
- ・お年玉年賀ハガキの当選切手をCS献金に充ててください。使用済み切手と共に2月のTOF例会でまとめます。

神戸YMCA マンスリーレポート

1. YMCA セミナー

創立130周年記念として行われた今回、約60名の参加がありました。熊本YMCAからの報告、関田寛雄先生のメッセージ、ジェフリー・メンセンディークさんを迎えてのパネルディスカッションと、YMCAにとって示唆に富んだセミナーでした。

2. 三宮会館建築工事

来年2月末の完成へ向けて順調に工事が進んでいます。現場を視察した公財役員は、働く人一人ひとりが挨拶してくださり、きちんと整理整頓された現場の様子に、大いに安心されていました。

完成のお祝いとお披露目は来年5/13に献館式・記念式典(創立記念日礼拝を含んだ形)を予定しています。

3. 神戸市民クリスマス

12/16にカトリック神戸中央教会を中心に行われます。詳細は、上記「その他報告・お知らせ」を参照。

4. 2016年度YYフォーラム

日程が当初の来年2/18から、1/28へ変更されています。実行委員会で、前回のブランディングをテーマに内容を検討中です。

日程：2017年1月28日(土) 午後1時~5時

場所：神戸栄光教会

